

# 従業員の能力を向上をさせることで会社の力をつける エンドレス会議の成果

**基準作りのための人事考課を**

4月の12日に役員・幹部の面々で集まり、エンドレス会議を開催しました。今回はヤマモトホールディングスが求める社員の姿を基準化しました。ちゃんと適性に評価することでより公正な人事考課に繋がると考えたからです。

社長を頂点に、統括本部長、各部署の長で組織として構成され、創立されてから65年という年月が経ちました。一生懸命に仕事をこなすうちに気付けばこれだけの大きな会社となり、これだけの人員が集ってくれました。そして今年度いよいよ山本清掃がグループ化され、ヤマモトホールディングスとして生まれ変わり、新たなスタートをきろうとしています。

**10時間近くに及ぶ会議の末に**

多様なケーススタディを交え、各ケース毎に自分ならどう評価点数を付けるか？という考察を行った上で、

**会社としてまとめるために**

グループ討論を行い、最後に適切な点数を照らし合わせてどの位のズレがあるかの答え合わせをするというテスト形式な方法を取りました。各自の回答を見比べてみると、やはりそれぞれに違う判断基準を持っており、意見にバラつきが出ました。

毎に独立したとしても評価基準を同じものとする。そのためには上長がこの基準をバラつかせず意識を統一しなければなりません。この会議によってそこをまず完了しました。ここで築いた基準を考慮しながら、これからは皆さんに指示を与えていくこととなります。しっかりと皆さんの頑張りをフィードバックできる基準を設けることができたいと思いますので、これからはより高い目標を持って頑張ってくださいたいと思います。



願い、思いを語っていただきました。

**労働安全衛生委員会に出席している、乾麻沙美さん**にお伺いしました。

乾麻沙美さん(管理部長代理)さんから、参加してほしい、みんな、事故は起こしたくない、現場や収集運搬で頑張る皆さんの実体験は、他の部署の人にも役に立つと思います。私たちが管理部のスタッフも、自動車で通勤している時に気をつけなければいけないことや、ヒヤリとすることも起きてしまいます。それを労働安全衛生委員会の中で情報交換できることは役に立つことだと思えます。(初心に帰ることに。上司先輩に教わった時の気持ちを忘れずに仕事が出来るといいですね。)

**昨年11月の労災事故**

二度と起こってほしくない事故です。本社内にいた私たちが何かが工場内で起きたのか全く分かりませんでした。再発防止の取り組みを考えないといけないと思います。例えば、管理をする役職の方が、直接足を運んで安全

# きれい創造新聞

5月1日 発行  
〒612-8244  
京都市伏見区横大路  
千両松町 196-1  
TEL 075-623-5555 (代)  
FAX 075-623-5511  
www.yamamoto-mrc.co.jp  
◆発行: ヤマモトホールディングス

## 第4号

### CONTENTS

- 1 エンドレス会議の成果**  
乾麻沙美さんインタビュー
- 2 重機の入替え作業を行います**  
社員近況
- 3 社員紹介**  
京丹波、花見頃  
社説  
インフォメーションコーナー
- 4 インターネット上で発見!**  
社外団体報告  
安全対策チェック

# インターネットで発見!こんな記事拾いました!

## 社外の清掃活動団体紹介

**ゴミ袋、本当に45ℓ分入る?**

疑ったこともないこんな実験を、実行している希有な方の記事を見ました。我々に関係あるのかなのか微妙な内容ですが、普段気にも留めないことに興味を持つのは大事なことです。ですので、かいつまんで紹介します。



一般家庭で使用されている45ℓのゴミ袋。つまり45ℓの水が入るといふことである。ということでペットボトルの水を汲んでゴミ袋へ。

これでペットボトルの水を汲み、45ℓの水をゴミ袋に入れギョッ



**事件発生!!**

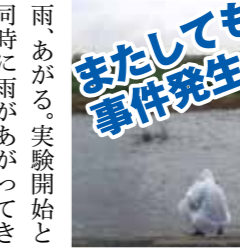
**なぜうまくいかなかったのか**

- ・ゴミ袋が予想以上にもろかった。
- ・公園が予想以上にごつごつしていた。
- ・雨が予想以上に降ってきた。
- ・つまり、すべてが想定外だった。



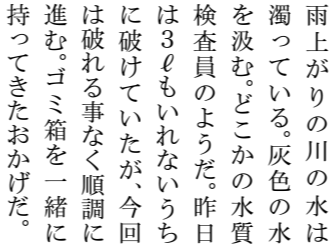
**翌日、再チャレンジ**

ゴミ袋をゴミ箱の中に入れてたまま実験をすればうまく行くのでは? そう考え、翌日雨具を装着して再チャレンジ。しかし:



**またしても事件発生!!**

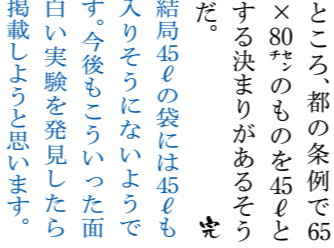
雨、あがる。実験開始と同時に雨があがってきた。なんのために雨具を着たのか。怪しげな格好のまま気を取り直して作業を続ける。



**実験失敗!**

しかし、20ℓ入れた時点でもうすでにゴミ箱からあふれだした。本当にあと25ℓもこの中に入るんだらうか。心配になつてきた。

結局、実験は失敗に終わった。後に調査したところ、都の条例で65×80センチのものを45ℓとする決まりがあるそう。結局45ℓの袋には45ℓも入りそうにないようです。今後もこういった面白い実験を発見したら掲載しようと思います。



100. まだまだ余裕。

今や様々な人々が関心を持つ清掃活動。我々のように、仕事として清掃活動に携わるものもあれば最近では、清掃活動を遊びという新しい感覚で行う方々も出てきています。

**活動内容**

ゴミ拾いをチームで行い、ゴミの種類・量に応じて、ポイントが加えられて、勝敗が決するゲーム。ゴミ拾いをゲームとして捉えて、ゴミ拾いに関西で行っています。



ゴミ拾いバトルロワイヤル™、通称 GBR。新感覚のゴミ拾い!

減できる日もいつかきつと来るはずです。この団体を応援するとともに、一緒に戦っていきましょう!

## 事故を未然に防ぐための心得七箇条

- 一、指差し確認を実践しよう
- 二、恥づかしがらずに大声で確認
- 三、装備の乱れは心の乱れ
- 四、急がば回れ! 余裕を持って行動しよう
- 五、機材を清潔に保て!
- 六、コミュニケーションをとれ!
- 七、ルールを守れ!

## 5sの取り組み

- 整理** いらぬものを捨てる
- 整頓** 決められた物を決められた場所に置き、いつでも取り出せる状態にしておく
- 清掃** 常に掃除をして、職場を清潔に保つ
- 清潔** 3S(上の整理・整頓・清掃)を維持する
- 躰** 決められたルール・手順を正しく守る習慣をつける

## 労働災害事故ゼロ記録日数

記録更新中! まだまだ伸びます! 安全記録!

今日で物損無事故 **1210** 日です。4月30日現在

3桁突破です! 次は365を突破しましょう!

## 器物損壊事故ゼロ記録日数

皆さんの努力で記録更新! これからも頑張りましょう!

今日で物損無事故 **0719** 日です。4月30日現在

常に安全な作業を意識しましょう!



